



浜松脱炭素経営塾の受講者募集開始について

浜松市では、本年9月から開講する「浜松脱炭素経営塾」の受講者を7月9日から募集します。

今後、サプライチェーン全体で脱炭素化が求められる中、中小企業においては、脱炭素化を進める上での「ヒト・モノ・カネ」が不足しており、自社の脱炭素経営を中長期的に先導する「ヒト」の育成を進める必要があります。

本経営塾は、市内中小企業のカーボンニュートラル対応を先導する脱炭素経営人材の育成を目的として開講します。

1 概要

- (1) 受講者 市内中小企業等の経営層もしくはサステナビリティ担当者
定員 約30名
申込期間 令和7年7月9日(水)から令和7年8月18日(月)まで

(2) プログラム

日程	ターゲット	内容
第1回 9月9日(火)	Scope 1, 2	①-1 知る 【講師】前田雄大氏(エネルギーアナリスト) 【テーマ】浜松市における脱炭素の重要性と今後の取り組みの方向性(講義60分・ワークショップ60分)
第2回 10月14日(火)		②-1 測る 【講師】市川隆志氏((一社)Green innovation) 【テーマ】GHG排出量算定と削減目標の設定(講義120分・演習45分)
第3回 11月11日(火)		③-1 減らす 【講師】河野淳平氏(株)グリーングロース 【テーマ】削減対策の検討(省エネ・太陽光発電等の削減方法)(講義110分・演習60分)
第4回 12月9日(火)	Scope 3	①-2 知る 【講師】岡田武史氏(元サッカー日本代表監督、(株)FC今治・夢スポーツ代表取締役会長) 【テーマ】サプライチェーン全体の脱炭素化と企業が脱炭素に取り組む意義、全企業が脱炭素に取り組む意義(講義90分・ワークショップ90分)
第5回 1月13日(火)		②-2 測る 【講師】市川隆志氏((一社)Green innovation) 【テーマ】GHG排出量算定と削減目標の設定(講義120分・演習45分)
第6回 2月10日(火)		③-2 減らす 【講師】大河原優希氏((一社)Green innovation) 【テーマ】削減対策の検討(サプライヤーエンゲージメント)と情報開示(講義110分・演習60分)

※各回14時～17時の3時間の開催。

※第1回及び第4回の「特別プログラム」は、各企業の意識改革が目的であるため、企業の代表者も一緒に参加いただく。



(3) 特徴

- ・塾の開講前に、オンライン面談の機会を設けて個社ごとの脱炭素経営の課題を把握し、具体的支援に繋げる。
- ・脱炭素経営の基本ステップ「①知る、②測る、③減らす」に沿った内容にてプログラムを構成。
- ・第1回と第4回は、特別プログラムとして岡田武史氏などを招聘し、脱炭素経営の意義への理解を深めることで、意識改革につなげる。
- ・各回、座学のみならず、ワークショップや演習の時間を設けることにより、GHG算定等に関する実践的スキルの習得につなげる。
- ・プログラム終了後の継続的な脱炭素経営支援や、各社の実践につなげるため、浜松市をはじめ地域の経済団体、産業支援機関、金融機関などで構成する「浜松地域脱炭素経営支援コンソーシアム」との連携も進める。

2 実施体制

(1) 塾長

浜松市脱炭素化地域アドバイザー 中井徳太郎 氏
(日本製鉄株式会社顧問／元環境事務次官)

(2) 運営事業者

(一社)Green innovation

本 社：東京都港区

従業員数：20 名

代 表：菅原 聡

実 績：岡田武史氏を校長とする脱炭素社会を牽引する次世代イノベーター研修プログラム「Green Innovator Academy」を運営。現在4期まで終了しており、卒業生は500名を超える。また、企業や脱炭素分野の専門家・講師陣と豊富なネットワークを持つ。

3 受講料

3万円／人（税抜）

4 場所

Co-startup Space & Community FUSE

浜松市中央区鍛冶町 100-1 ザザシティ中央館 B1F

5 申込方法

以下の専用ホームページから申込み。

なお、公開は7月9日。

<https://www.hamamatsu-datsutanso-keiei-juku-2025.com/>

